



2020年3月期 決算説明資料

2020年5月14日

ソースネクスト株式会社

1. ハイライト

2. 決算概要TOPICS

3. 業績予想

4. 補足資料

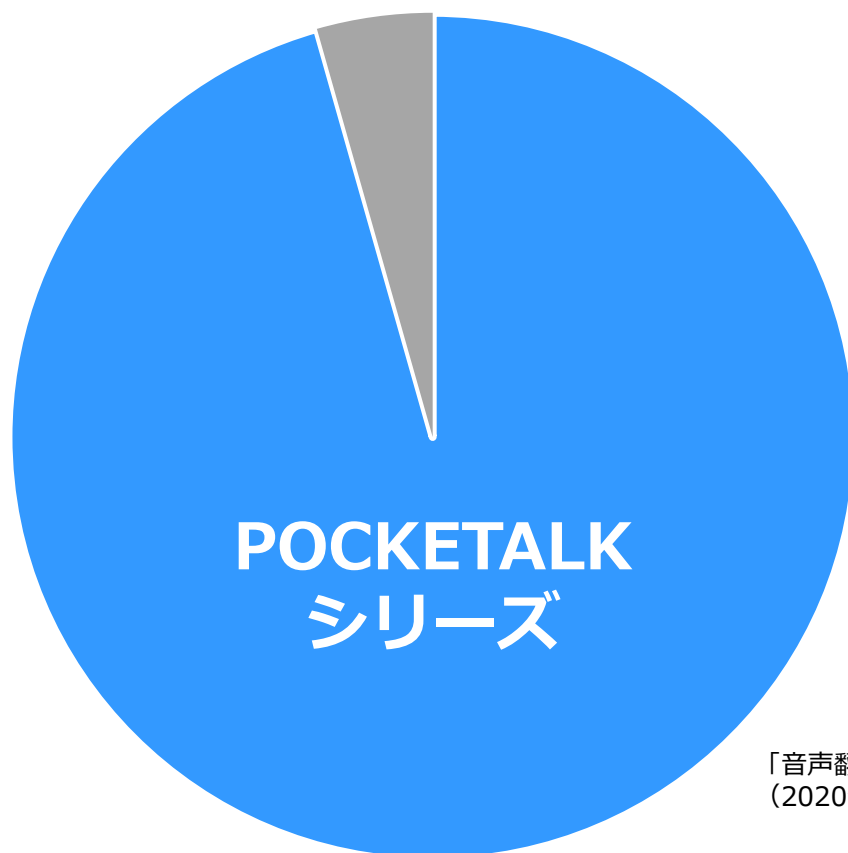
<h2>総括</h2>	<ul style="list-style-type: none">・前年比 売上：+17.5% 売上総利益：+11.1% 経常利益：-38.8%・創業以来過去最高となる売上及び売上総利益を記録
<h2>売上</h2>	<ul style="list-style-type: none">■ POCKETALK 新製品「POCKETALK S」、従来モデル「POCKETALK W」の日本国内及び海外への展開を推進■ その他<ul style="list-style-type: none">・当社主力製品であるハガキ作成ソフト「筆王」「筆まめ」「宛名職人」の販売が好調に推移・「Windows 7」サポート終了予定に伴うPC買換・入替需要に対応・当社サイト内での購入代金に応じてポイントがたまる「ソースネクストeポイント」サービスを開始・テレワーク関連のソフトウェア・サービス、ハードウェアの提供を開始
<h2>利益</h2>	<ul style="list-style-type: none">・前年に比べて「POCKETALK」の広告宣伝費が減少・全国の家電量販店での大型拡販実施に伴う販促用の什器や試用機にかかる販売促進費が増加・売上の増加に伴う出荷手数料や運賃、専用サポートを増設したことによる業務委託費等が増加・「POCKETALK W」の自社オンラインショップ専売に伴う返品調整引当金を計上



2019年12月6日
POCKETALK® S
発売

「POCKETALK」シリーズ累計出荷台数
70万台を突破

国内販売金額シェア



2020年3月

95.6%

「音声翻訳機」月間販売金額シェア
(2020年3月) 出典：株式会社BCN

28ヶ月連続販売台数シェア第1位

POCKETALK生産体制は 新型コロナウイルス発生前の水準まで回復

テレワークの、あれこれ

TELEWORK
COLLECTION™ **テレワーク**™



役立つモノやサービスを世界中から集めて、テレワークのあれこれを応援します。

**テレワークの急速な導入を背景に
よりよいテレワークのための製品提供を開始**



ビックリ消音
クリスプ

krisp

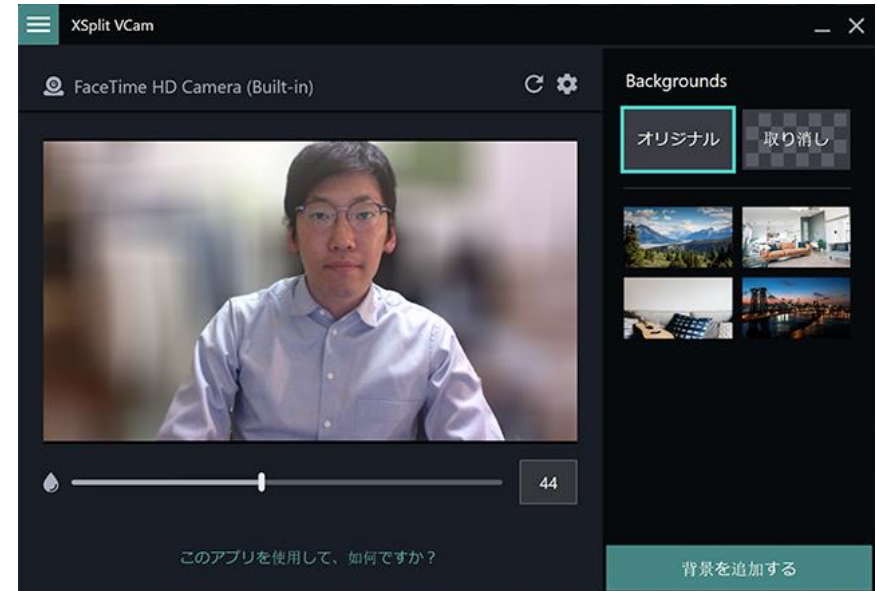
ソースネクストだけの3年版、価格は2年分。

テレワーク関連ツール 第1弾 「Krisp Pro」提供開始

第2弾 「V-CUBE ミーティング」 提供開始



テレワーク関連ツール 第2弾 「V-CUBE ミーティング」 提供開始



テレワーク関連ツール 第3弾 「XSplit」シリーズ提供開始



テレワーク関連ツール 第4弾 「NINJA SIGN」提供開始



テレワーク関連ツール 第5弾 AI搭載WEB会議用カメラ「Meeting Owl」 国内独占販売権を取得

1. ハイライト









2. 決算概要TOPICS

3. 業績予想

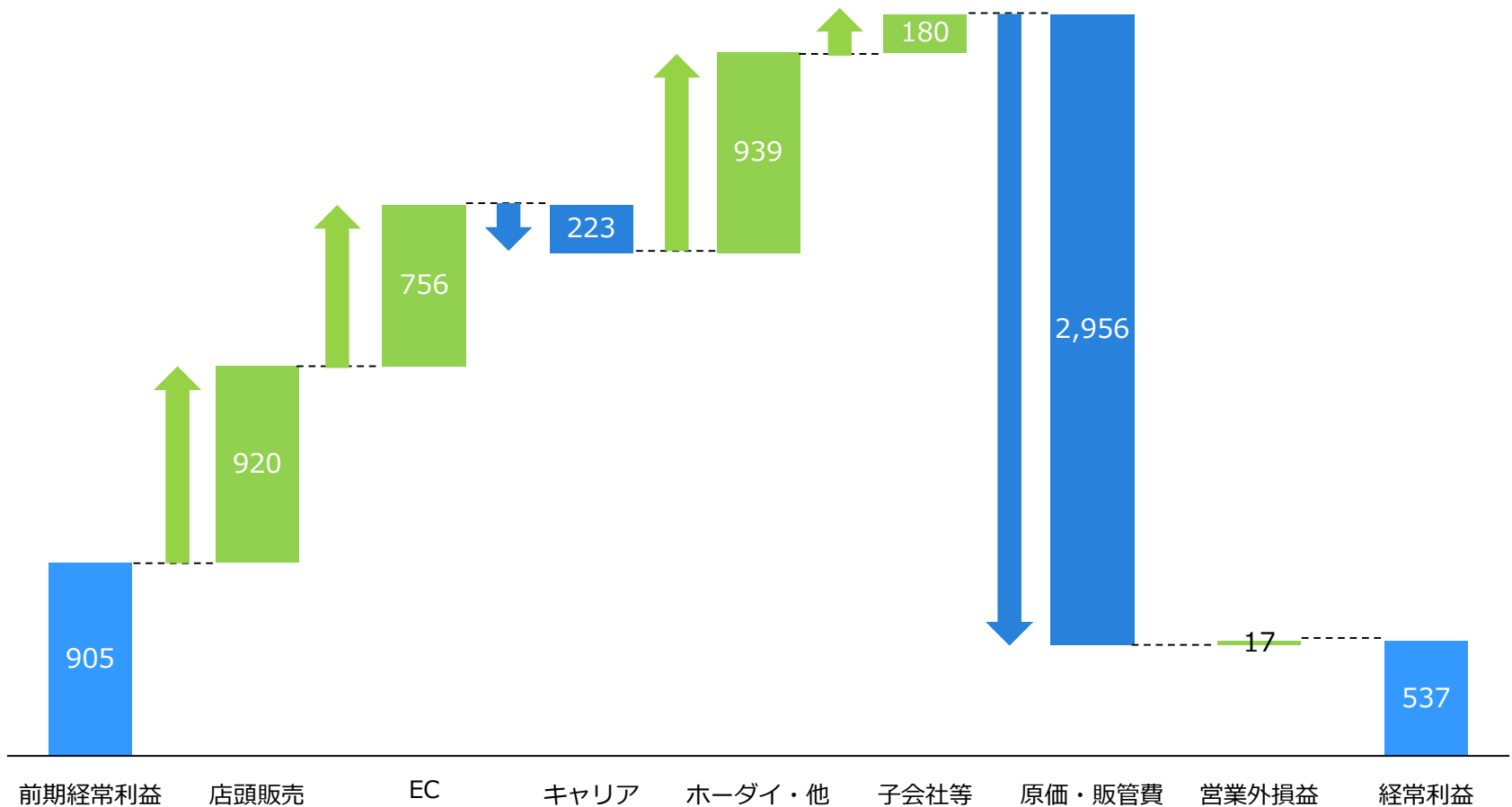
4. 補足資料

過去最高の売上高および売上総利益を記録

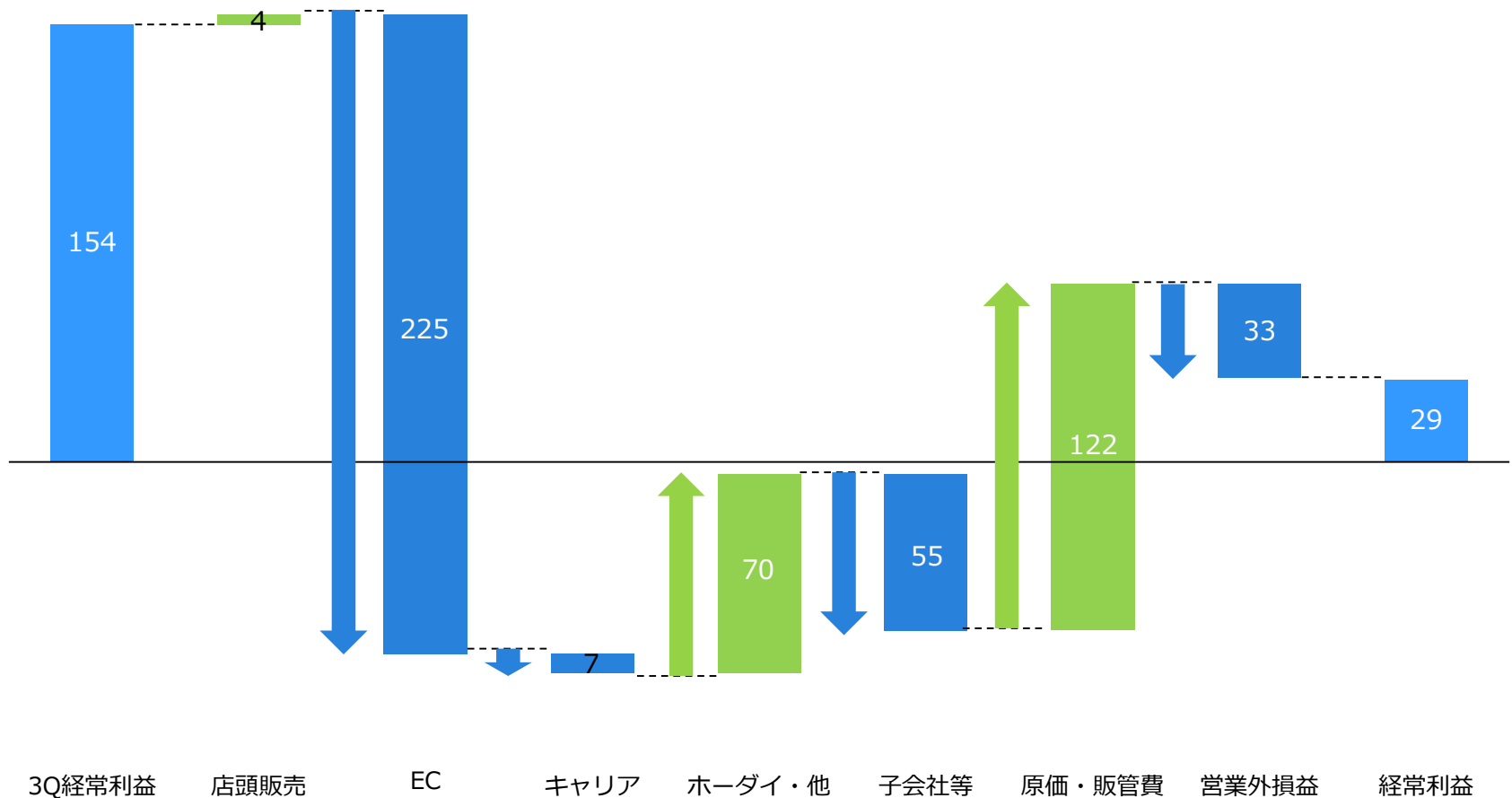
(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	前年同期比	
売上	14,710	17,282	+17.5%	
売上原価	5,529	7,097	+28.3%	
売上総利益	9,182	10,185	+10.9%	
販売費及び一般管理費	8,322	9,710	+16.6%	
営業利益	859	474	-44.8%	
営業利益率	5.8%	2.7%	-3.1Pt	
経常利益	905	537	-40.6%	
経常利益率	6.2%	3.1	-3.1%	

POCKETALKを中心に各販路で大幅売上増



自社ECの売上が減少したものの黒字で着地



2-3.売上・粗利推移(年次)

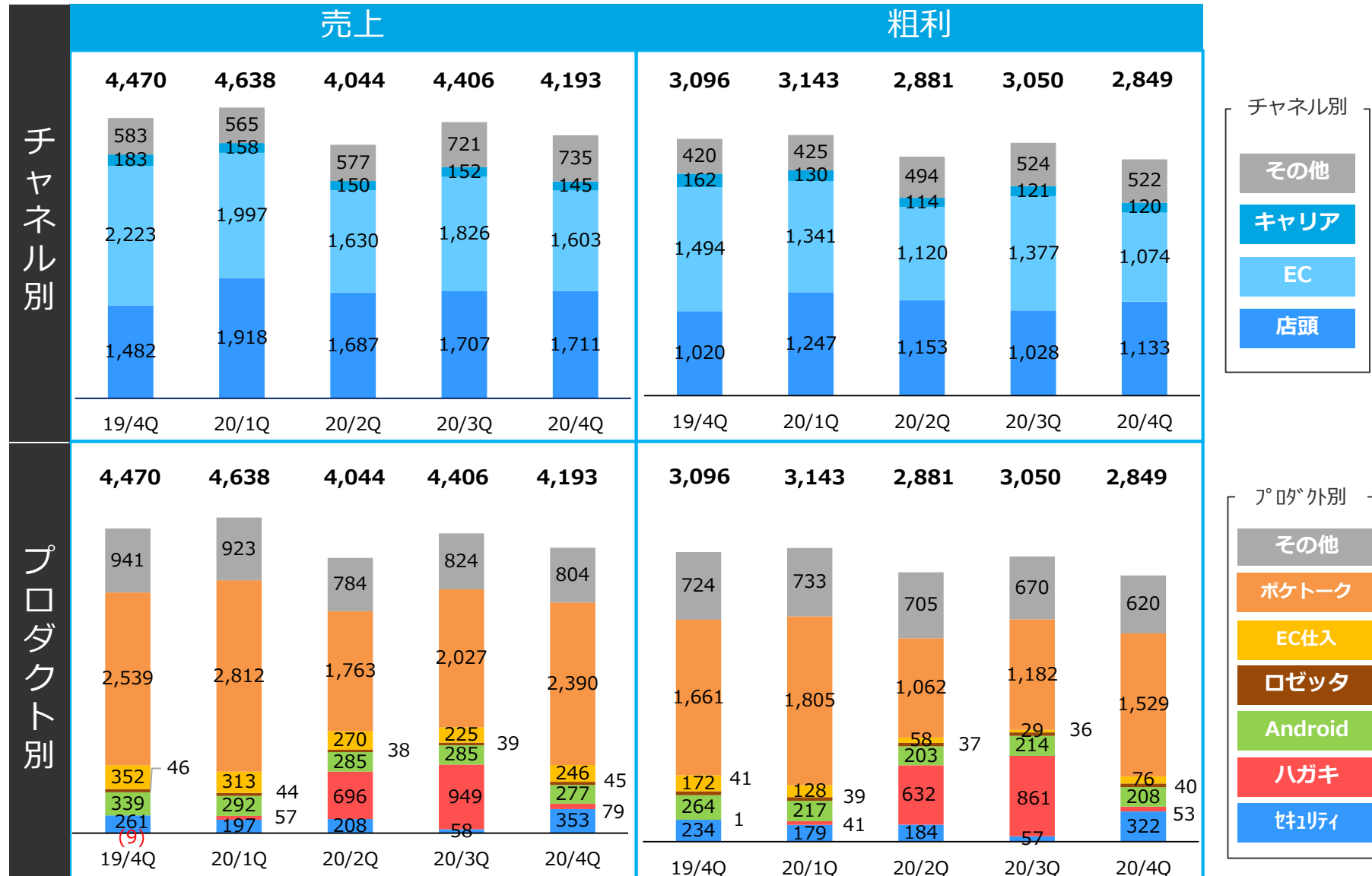
(単位：百万円)



※粗利は各製品・チャンネルに直課できない開発費等の共通費を除いており、売上総利益とは一致しません

2-3.売上・粗利推移(四半期)









(単位：百万円)



※粗利は各製品・チャネルに直課できない開発費等の共通費を除いており、売上総利益とは一致しません

自己資本比率が上昇し財務の安全性を堅持

(単位：百万円)

	2019年3月期末	2020年3月期末	前期比	
流動資産	13,084	11,518	-12.0%	
うち現金及び預金	7,562	3,898	-48.4%	
固定資産	4,314	5,511	+27.7%	
総資産	17,398	17,029	-2.1%	
流動負債	4,087	3,985	-2.5%	
固定負債	1,388	952	-31.4%	
純資産	11,923	12,091	+1.4%	
自己資本比率	68.0%	70.3%	+2.3Pt	

1. ハイライト








2. 決算概要TOPICS

3. 業績予想

4. 補足資料

3-1.業績予想

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	前年同期比	
売上	17,282	16,000	-7.4%	
売上原価	7,097	6,119	-13.8%	
売上総利益	10,185	9,880	-3.0%	
販売費及び一般管理費	9,710	9,280	-4.4%	
営業利益	474	600	+26.4%	
経常利益	537	600	+11.6%	
当期純利益	224	416	+85.1%	
年間配当金(配当性向)	0.25円 (15.0%)	0.46円 (15.0%)	-	

製品の多角化

ソフトウェア

POCKETALK

テレワーク

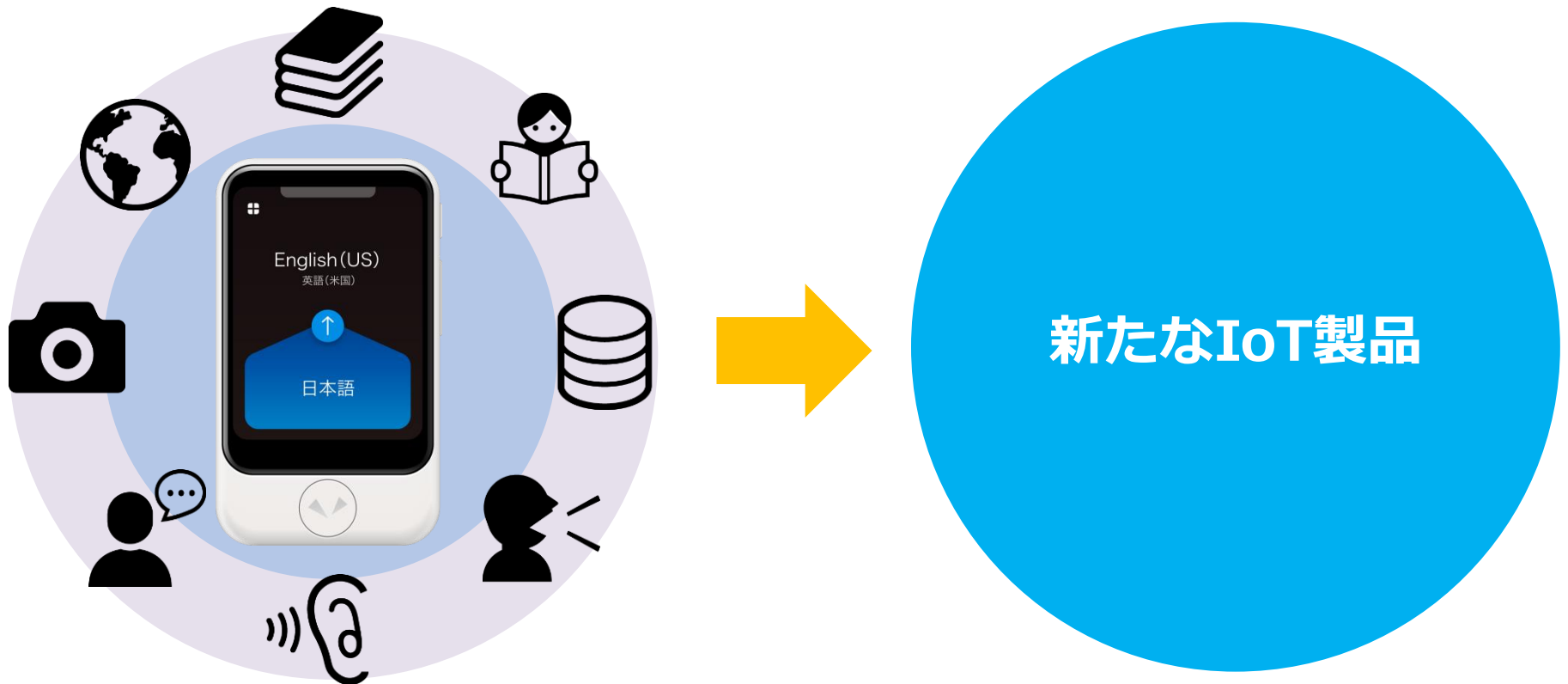
**製品の多角化を推進することで
経済環境の急激な変化にも強い経営基盤を構築**

POCKETALK販売目標

2020年末までの累計販売目標

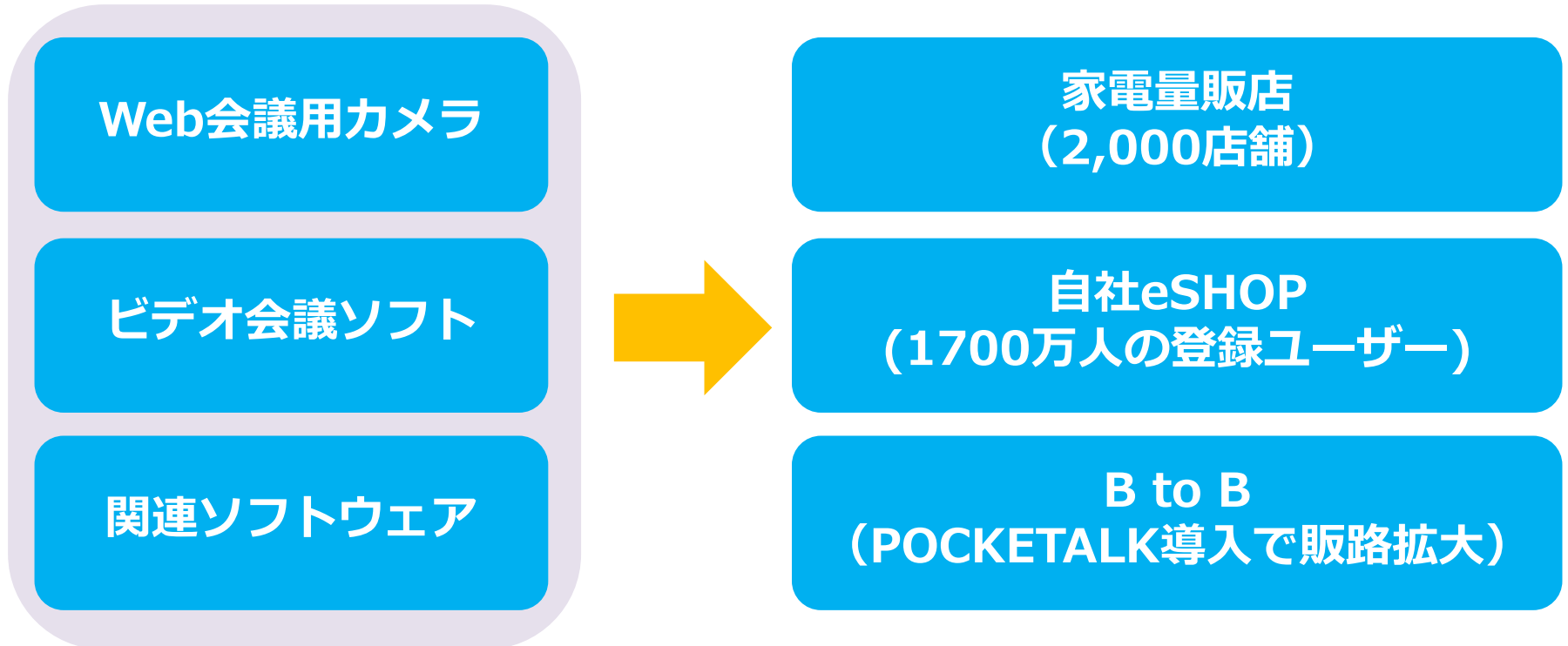
100万台

POCKETALKテクノロジーの応用



**POCKETALKのテクノロジーを使った
IoT新製品を開発・発売**

テレワーク関連



当社の持つ多様な販売チャネルで展開

POCKETALK および その他IoT

- ・ POCKETALK S
「会話レッスン機能」の言語に中国語を加え、語学学習ツールとしての活用を前面に出し、家電量販店・BtoBチャネルでの展開強化
- ・ POCKETALK W
自社オンラインショップでの専売にする方針に変更
- ・ POCKETALKのテクノロジーを使ったIoT新製品の開発・発売

その他製品

- ・ テレワーク関連のソフトウェア・サービス、ハードウェアの展開強化
- ・ 製品ラインアップの多角化の推進
- ・ IP買取やM&Aによる新製品の取得
- ・ 世界中の高品質で便利なコンテンツの当社独自企画での販売

費用

- ・ より効率を重視した広告宣伝費の投下
- ・ 営業活動に影響を及ぼさない範囲での効率的な削減
- ・ 将来の収益拡大や費用削減に向けたシステム投資

次の常識をつくる



本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんので、ご了承ください。

Copyright©2020 SOURCENEXT CORPORATION All rights reserved.